

○ 本校の概要

【目指す学校像】
○児童にとって、目標をもってがんばる過程が認められ、自己肯定感が育まれる学校
○保護者にとって、安心して通わせることができ、子供たちのために協力したいと思える学校
○地域にとって、身近な存在で、学校の活動を応援したい、支援したいと思える学校
○教職員にとって、授業改善による成果や学校組織の一員としての貢献を実感できる学校
【校内研究】
・テーマ「もっと知りたい・分りたい・試したい」子供の意欲を高める指導の工夫
子供の学習意欲が高まることで、基礎的な学力を向上させることができる。(算数科の授業を通して、研究を進める。)
・授業のユニバーサルデザイン化(焦点化・視覚化・共有化・学習環境の整備)

○ 自己評価及び学校関係者評価の結果の概要と改善策

Table with 10 columns: 大項目, 目標, 取組内容, 取組指標, 取組評価, 目標に対する成果指標, 成果評価, これまでの取組今後の改善策, 評価人数, 学校関係者記入欄. It contains detailed data for five main categories: 1. 未来社会を創造的に生きる子供の育成, 2. 児童・生徒一人ひとりの学力を向上, 3. 子ども一人ひとりの正義感や自己肯定感, 4. スポーツに親しむ心の育成, 5. 児童・生徒が安全・安心に学校生活を送るために.

○「成果評価」は、各校が4段階で定めた成果指標によって行う。

○記入にあたっては、各学校で取り組んでいる自己評価項目に照らし、該当する項目を取りまとめる。

○学校関係者評価の「評価」は、A:自己評価は適切である B:自己評価はおおむね適切である C:自己評価は適切ではない D:評価は不可能である の4点について、評価した人数を記載する。